

作業の順序

取り付け・配線のしかたについては、別冊の取付説明書【詳細編】をご覧ください。

1 バッテリーの⊖端子を外す

2 車両部品を取り外す

本機を取り付ける際に不要になった車両部品（車両から取り外した部品）がある場合には、お客様へお渡しください。本機を取り外してもとの状態に戻す際に、使用場合があります。

3 取り付け・配線をする

- 地上デジタルアンテナ
- GPSアンテナ

必ず仮止めをして、取り付ける位置を確認してください。

- 他の機器（別売のVICSビーコンユニット、リヤビューカメラなど）

他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ配線してください。

4 車両側のコードにコード/ケーブルを配線する

5 ナビゲーションユニットに専用パネルを取り付ける

6 ナビゲーションユニットに取り付けブラケットを取り付ける

7 ナビゲーションユニットにチルトスペーサーを取り付ける

8 ナビゲーションユニットに専用パネルのコードを接続する

9 ナビゲーションユニットにコード/ケーブルを接続する

お願い

- ショート事故防止のため、電源コネクターは、必ず他の配線をすませてから最後にナビゲーションユニットに接続してください。

10 ナビゲーションユニットを車両に取り付ける

11 車両部品を復元する

取り外しの逆の手順で復元してください。

12 バッテリーの⊖端子をもとに戻して、本機の電源を入れる

お願い

- バッテリー端子取り付け用ナットは、工具を使用してしっかりと締め付けて固定してください。

13 取り付け・配線を確認する（裏面参照）

14 車種設定をする（裏面参照）

取り付け・配線の前に


- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- 盗難防止システムなどの保安装置を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。不用意にバッテリーをはずすと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法が合った工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

配線時のお願い

- コネクターは確実に差し込んでください。
- コードを引き回す際は、高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパー、ケーブル固定テープ、ケーブル固定バンド、市販のテープなどで要所を固定してください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店にヒューズの交換を依頼してください。
- 使用しないコードやコネクターは、先端をビニールテープなどで絶縁してください。
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップを外さないでください。
- 電源コード/接続ハーネスや各種アンテナのコードがナビゲーションユニットに接触しないように配線し、余ったコードはナビゲーションユニットから離して束ねてください。映像・音声にノイズが入る原因となります。
- 各種アンテナの受信感度低下を防ぐため、各種アンテナのコードと電源コード/接続ハーネスは束ねずに別々に配線し、余ったコードはナビゲーションユニットから離してください。
- スピーカーは最大入力50 W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4 Ωから8 Ωのものをご使用ください。

地上デジタルアンテナの貼り付け位置について

- 必ず車室内（フロントガラスの上側と左右）に貼り付けてください。サイドガラスやリヤガラスには貼らないでください。十分な受信状態が得られません。
- 性能を十分発揮するために、必ず指定の位置に、正しい向きで貼り付けてください。指定の位置や寸法内に取り付けられない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 国土交通省の定める保安基準※に適合させるため、アンテナの給電部・コードの端子は、必ず取付許容範囲内（部）に貼り付けてください。

※道路運送車両の保安基準第29条（窓ガラス）、細目告示第39条および別添37

